

ろうさい ニュース

令和元年

8月号

第420号

日ごろから、当院の運営に御協力いただき、誠にありがとうございます。
また、当院に患者さんをご紹介くださいますと、重ねて御礼申し上げます。

■新規採用医師の紹介

脳神経外科部長 竹中 俊介

【専門分野】

脳血管障害の外科治療

脳血管内治療

脳腫瘍

【資格等】

日本脳神経外科学会 専門医

日本脳神経外科学会 指導医

脳血管内治療学会 専門医



7月から脳神経外科に赴任しました竹中俊介です。平成13年度に岐阜大学を卒業し、岐阜大学・脳神経外科に入局。その後、岐阜県内だけでなく、関連病院の愛知県、静岡県などで脳外科診療を行ってきました。大学院では、脳腫瘍・脳循環代謝の核医学診断・高次脳機能障害を研究。その後、秋田脳血管研究センターに国内留学し、血管障害の手術を研鑽してきました。前任の豊橋医療センターでは、血管内治療が中心のセンターであり今年、脳血管内治療専門医も取得しています。専門は脳卒中・脳血管障害の治療ですが、脳腫瘍や外傷など、幅広い脳外科診療を浜松市の皆さんに提供できるように頑張っていこうと考えています。静岡県とは縁が深く、幼少期に島田市に7年間暮らしたことがあり、医師になってからも静岡市の静岡市立静岡病院に専門医前に4年、専門医後にも3年と計7年勤務した経験があります。今回、浜松市に赴任し15年目の静岡生活が始まろうとしています。私生活でも遠州地方の生活を満喫できればと考えています。浜松のおすすめスポットなどありましたら是非教えてください。

■循環器内科の治療について

彦根市民病院 循環器内科主任部長 綿貫 正人

『DOAC 登場にて心原性脳梗塞患者数は期待通りに減少したのでしょうか』

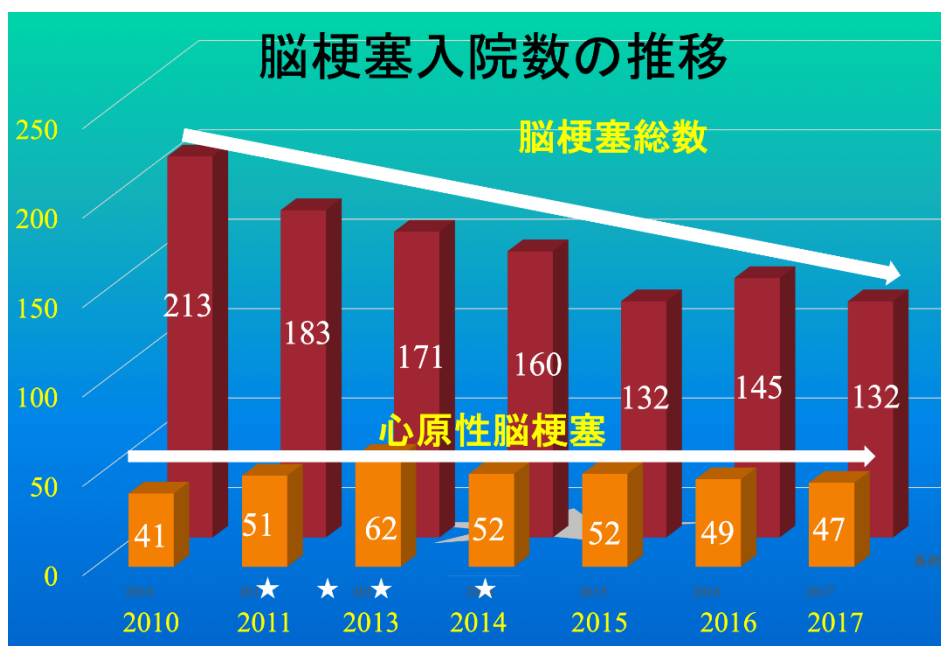
2011年に心原性脳梗塞予防薬としてワーファリンに加えてDOACと称される抗凝固薬の一つであるプラザキサが発売されました。ワーファリンと比較して脳梗塞予防能は同等かそれ以上であることに加えて、懸念される合併症の脳出血が著明に少なく、その効果が大きな期待を集めました。更に2012年にイグザレルト、2013年にエリキュース、2014年にリクシアナが発売され現在、4種のDOACを用いることができます。ワーファリンと異なりDOACは食事との相互作用がなく、抗凝固効果も安定していますので、2011年DOAC発売から年ごとに心原性脳梗塞患者数が減少しているのではないかと期待しておりました。このことを実証するために彦根市立病院でのデータを解析いたしましたところ、意外な結果と様々な問題点が得られましたので数回に渡って順次紹介させていただきます。

彦根市立病院は約14万人を擁する滋賀県湖東医療圏の唯一と言っていい急性期病院です。脳梗塞患者のほとんどが同病院に紹介あるいは搬送されます。彦根市立病院に入院された脳梗塞患者の推移は医療圏のそれを反映しているものと推測されます。

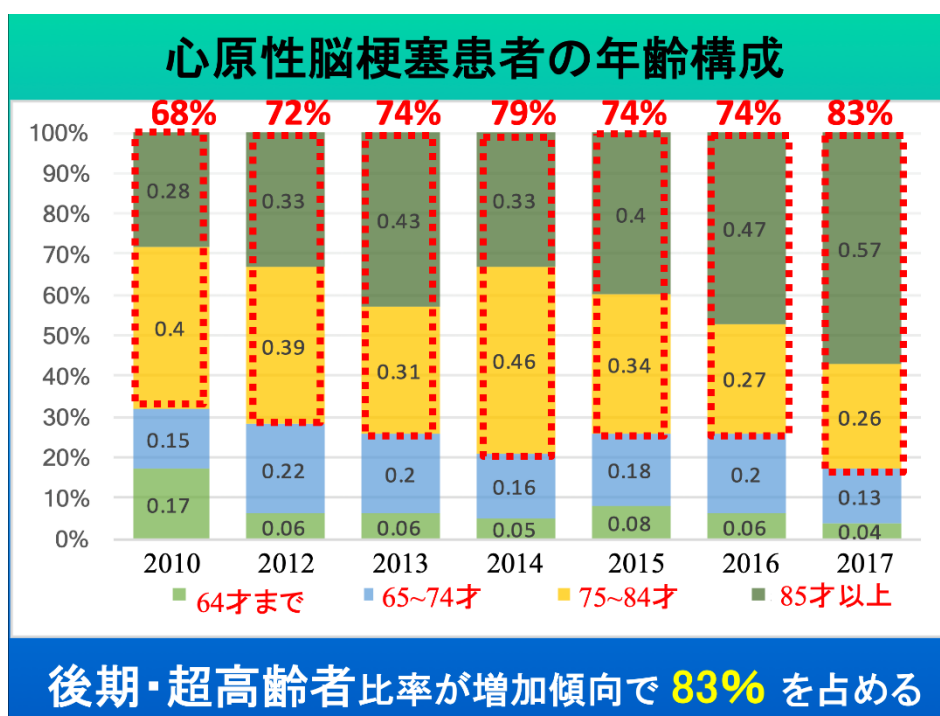
2010年から2017年にかけて入院された脳梗塞患の総数の推移、心房細動既往の有無、年齢、抗凝固薬服用の有無、抗凝固薬を敢えて不投与とした場合の理由、発作時INR、至適INRでなかった際の主治医の対応とその理由、DOAC服用量などを解析いたしました。

脳梗塞患者総数と心原性脳梗塞患者の変化を見てもみますと脳梗塞総数は明らかな減少傾向を示していましたが、心原性脳梗塞患者数は横ばいのままであることが判明いたしました。

(図1)



また心原性脳梗塞患者の年齢構成を解析したところ、後期・超高齢社会の比率は2010年には68%でありましたが、2017年には15ポイント上昇し83%と著明に増加していることが明らかになりました。（図2）



DOAC使用が増加している中、75歳以上の患者数に減少傾向を認めるものの、心原性脳梗塞数に大きな変化が認められない原因について更なる解析を行ったところ興味深い事実が見えてきました。

次回にその結果を紹介いたします。

<御案内>

創傷治療のエキスパートとして、ヤケド（熱傷）から口唇口蓋裂の治療まで、「キズをキレイに治す」ことを追求してきた鈴木 茂彦病院長が下記サイトで紹介されました。

ビジネス系情報サイト **ダイヤモンドオンライン**

◆「キズをキレイに治す」を究め続ける、創傷と皮膚再生治療のエキスパート

<http://cl.diamond.jp/c/aelEaXlwxCilwPau>

■当院のイベント情報等

第40回浜松EAST医療連携セミナー開催しました。

令和元年7月24日（水）に浜松EAST医療連携セミナーを下記のとおり開催し、46名の方が参加されました。

記

日 時：令和元年7月24日（水） 19：30～21：00

場 所：浜松労災病院6階大会議室

演 題：「抗血栓療法による消化管障害に対する新たな治療戦略」

演 者：岐阜市民病院 消化器内科部長 加藤 則廣 先生

第39回市民公開講座の開催について

令和元年8月19日（月）に下記のとおり開催いたします。皆様の参加をお待ちしております。

記

日 時：令和元年8月19日（月） 14：00～

場 所：浜松労災病院6階大会議室

演 題：「注意の必要な咳の話」

演 者：呼吸器内科副部長 野末 剛史 先生

※ 10月は、乳腺外科部長 加賀野井先生の講演を予定しております。

独立行政法人 労働者健康安全機構

電話 053-411-0366

受付時間

浜松労災病院 地域医療連携室

fax 053-411-0315

月～金 8:15～18:00 土 8:15～12:00